飲水思源像: 日本と台湾の友好のシンボル

このバケツを運ぶ男性の像は、1991年に田沢湖と台湾の澄清湖との姉妹湖関係の締結を記念する台湾から日本への贈り物でした。

「いんすいしげん」は、この像の題を中国語繁体字で表記したものの日本語読みです。台湾語で「yin shui si yuan」と発音する飲水思源とは、「水を飲むときは水源のことを考えなさい」という意味の訓戒です。

この像は、きれいな飲料水に感謝するよう人類に訴えています。今では多くの人がそれを当たり前のことと考えているものの、少し前までは水を得るには大変な苦労が必要だったことを表現しています。像の側面に刻まれた碑文は、日光、空気、水が人間の命の三大必需品であり、きれいな水がなければすべての命が滅びることを私たちに戒めています。